

「石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」の実施結果

特殊災害室

1 趣旨及び目的

東日本大震災以降、全国の石油コンビナートでは死者を伴う爆発火災事故が4件発生し、化学プラントにおける大規模な爆発に伴う爆風等により、事業所の敷地外まで影響が及んだ事案も発生しています。また、南海トラフ地震や首都直下地震等による災害も懸念されます。

こうした中、平成26年度から石油コンビナートの事業所の自衛防災組織の技能や士気の向上を図ることを目的として、事業所の保有する消防車両を活用した技能コンテストを実施しています。

2 概要

事業所内の石油等を貯蔵する屋外貯蔵タンクで火災が発生したと想定し、その対応のための消火活動競技を、大型化学高所放水車及び泡原液搬送車を活用して行い、消防用機材の確実な操作、安全管理等を審査しました。



最優秀賞を受賞した小名浜共同防災協議会（福島県）の競技の風景

3 参加組織

全国の事業所に設置されている772組織のうち、大型化学高所放水車及び泡原液搬送車を法令の規定により保有する99組織を対象に募集した結果、管轄する消防本部の推薦を受けた35組織が参加しました。

4 審査及び表彰

予選を通過した20組織を対象に、津波防災の日（11月5日）の前後1ヶ月程度の間、各事業所へ審査員（消防庁職員）が出向き、5名から7名の競技実施者による実技競技（本選）を実施。11月17日に消防庁において消防庁長官を委員長とする審査・表彰委員会を開催し、最

優秀賞1組織（総務大臣賞）、優秀賞4組織（総務大臣賞）、奨励賞15組織（消防庁長官賞）を決定し、12月7日に総務大臣賞表彰式を実施しました。

5 審査結果

(1) 最優秀賞【総務大臣賞】

小名浜共同防災協議会

(2) 優秀賞【総務大臣賞】

仙台地区共同防災運営協議会

関西国際空港航空機給油施設自衛防災組織 [新関西国際空港株式会社]

出光共同防災組織 [出光興産株式会社 徳山事業所]

三井化学株式会社岩国大竹工場自衛防災組織 [三井化学株式会社 岩国大竹工場]



総務大臣賞表彰式

6 おわりに

石油コンビナートにおいては、一度災害が発生すれば拡大する危険性が大きいことから、災害の発生又は拡大の防止のために自衛防災組織が果たす役割は非常に大きいものがあります。今後も、各組織におかれては、災害の予防に努めていただくとともに、石油コンビナートにおける防災体制の中核としての役割を担っていただきたいと思っております。消防庁におきましても、各消防本部と連携し、様々な取組を通して、全力で石油コンビナート等の自衛防災活動を支援して参ります。

なお、技能コンテストに関する詳細は消防庁HP (<http://www.fdma.go.jp/>) 内のバナーに掲載しておりますので、ご覧ください。

問合わせ先

消防庁特殊災害室 宮崎、大川
TEL: 03-5253-7528